

本県の教育目標

ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をつちかう
じょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う
郷土を愛し
協力しあう心を育てる

茨城県総合計画

- 基本理念「活力があり、県民が日本一幸せな県」
- ・グローバル社会で活躍する“茨城そだち”の人財
 - ・郷土に愛着と誇りを持ち、住民自治を実践する人財
 - ・ダイバーシティ社会の形成

令和7年度 つくばみらい市立伊奈中学校 教育基本構想

「“あれも、これも” 本気の子育ての街」
実現に向けた学校教育の推進

校訓【正しく 強く 美しく】

【学校教育目標】

人間性豊かでたくましく生きる生徒の育成

めざす生徒像

①のちを輝かせ！ ②かまと共に 100%頑張れる生徒

伊奈中 PRIDE

学習意欲をもち、主体的に学習に取り組む

心豊かで、社会性のある生徒

健康でたくましい生徒

【組織目標】

- 自ら考え、主体的に取り組むことができる生徒の育成を図る。
- 思いやりの心を持ち、互いの良さを認め合うことのできる生徒の育成を図る。



めざす学校像

笑顔と感動あふれる学校
豊かな学びが実る学校
地域に誇れる学校

つくばみらい市教育大綱 Realize your dream ～夢をもって世界へはばたこう～

- 1 自分の可能性に挑戦する学力を育てる
- 2 たくましく生きる強い心と体を育てる
- 3 新しい時代の教育を支える環境を創る
- 4 生涯を通じ、いきいきと活躍する学びを創る

つくばみらい市学校教育目標

- ・個性と創造性に富み、確かな学力を身につけた“みらい”の子を育てる
- ・グローバルな視野をもち、郷土愛に満ちた“みらい”の子を育てる
- ・心身ともに健康で、自他を大切にできる“みらい”の子を育てる

つくばみらい市の目指す児童生徒像

学びの連続性の中で、自ら進んで学習に取り組む児童生徒
心豊かに個性を発揮し、他者と協働的に活動する児童生徒

求める教師像

生徒一人一人の学びを最大限に引き出す教師
授業を大切にし、工夫を惜しまない質の高い教師
志気を高め、誇りをもって働く教師

「チーム伊奈中」合い言葉
笑顔と感動があふれる伊奈中学校

授業づくりと学校づくりは両輪

教員のパフォーマンス向上のための働き方改革

- 「働き方改革推進チーム」による、ボトムアップ型の業務見直し
- 「みらい型カリキュラム・マネジメント」による
在校等時間の削減
- みらい型部活動の改革による教員の負担軽減
・火・木曜 100 分、水曜 50 分・金曜 40 分活動
・部活動の複数顧問、部活動指導員、土日の活動の地域移行
- ICTを活用した、業務軽減と在校等時間管理

伊奈中学校区 幼小中一貫教育

(伊奈中・小張小・伊奈小・豊小・陽光台小・すみれ幼稚園)
○進んで学習し、基礎基本を身に付け、活用能力を
高める児童生徒
○自他を大切にし、心豊かに生活できる児童生徒
○心身を鍛え、夢や目標に向かって努力する児童生徒

地域に誇れる学校づくり

55年の歴史と伝統に感謝し、地域に貢献する。

確かな学力を育む教育の推進

- 主体的・対話的で深い学び
の視点からの授業改善
- 新しい時代に必要となる
資質・能力の育成
- 資質・能力の確実な育成の
ための学習評価の工夫

○問いの発見と解決に重点を 置く探究的な学びの推進

- ・学習の見通しを立てたり
振り返ったりする活動
- ・ICTを活用した試行錯誤、
アウトプット、振り返り
- 指導の個別化と学習の個性化
を図った指導の充実
- ・「学習の手引き」の活用
- ・e ライブラリの学習履歴活用
- ・教科等横断的な視点の推進
(特に STEAM 教育)
- 生徒の自己実現を図る評価

豊かな心を育む教育の推進

- 道徳教育の充実
- 特別活動の充実
- 生徒支援の充実

○ICT を効果的に活用した「考え、 議論する道徳」の推進

- ・情報モラルに関する指導
- 自発的、自治的な活動の充実
- ・「合意形成を図って取り組む」
学習過程の展開
- ・互いの良さを認める
振り返りの実施
- 日常生活上の諸問題を生徒
自らが解決する取組の充実
- ・SOS の出し方に関する教育の推進
- ・人権に配慮し、多様性を認める
校則等の見直し
- いじめの早期発見・迅速な対応と
不登校生徒の解消

健やかな体を育む 教育の推進

- 学校体育の充実
- 健康教育の充実

○体育・スポーツ活動の充実と 体力の向上

- ・体力アップ推進プラン「敏捷性・
握力アッププロジェクト」の実施
- ・部活動改革の推進

○健康の保持増進のための実践力 の育成を図る学校保健の充実

- ・外部講師による薬物乱用防止
教育、性に関する指導
- 学校安全の充実
- ・外部講師による交通安全教室、
防犯教室、水害や竜巻等の災害
リスクに応じた防災教育

時代の変化に 対応できる教育の推進

- キャリア教育の充実
- 科学技術教育の充実
- 情報教育の充実と
ICT活用の推進

○学校の教育活動全体を通し たキャリア教育の実施

- ・学ぶことと社会の意識付け
「いばらきキャリア・
パスポート」の活用
- ・家庭・地域との連携による推進
(職業人による講話、職場体験等)
- 科学技術に対する興味・関心
を高めるための教育の充実
- ・SDGsに関する教科等
横断的な学び
- 情報モラル教育の充実
- 学習支援システム「Meta
Moji」を活用した授業
実践の共有

自立と社会参加に向けた 特別支援教育の推進

- 一人一人の障害の状態等
に応じた指導の充実
- 生徒の相互理解を深める
ための交流の推進

○全教職員による支援の充実

- ・ユニバーサルデザインを意識
した授業の実施
- ・本人と保護者との合意形成に
基づく合理的配慮決定と提供
- ・校内支援委員会の開催による
配慮を要する生徒の実態や
指導法についての情報共有
- ・伊奈特別支援学校による
巡回相談の実施
- 交流学習の実施
- ・特別支援学級在籍生徒の交流

＜おもな評価指標＞

- 学校評価【生徒】
・授業が分かりやすい 85%
- ・毎日家庭学習をしている 65%
- 学力診断のためのテスト
思考・判断・表現に関する問題
県平均比 +2%

＜おもな評価指標＞

- Q-U学校生活満足群の生徒
1学期比 +5%
- 学校評価【生徒】
・道徳の授業で考えを深めている 90%
- ・自分たちで問題を解決している 90%
- いじめ事案への対応 100%

＜おもな評価指標＞

- 体力テストA+B 50%
- 学校評価【保護者】
・子どもの健康に関心がある 90%
- 学校評価【生徒】
・自ら進んで運動している 75%
- ・体調管理に気を付けている 85%
- ・危険を予測した生活をしている 80%

＜おもな評価指標＞

- 学校評価【生徒】
・夢や目標をもって生活 70%
- 学校評価【保護者】
・親子で将来について話す 80%
- 学校評価【生徒】
・情報モラルを意識している 80%

＜おもな評価指標＞

- 伊奈特別支援学校による
巡回相談実施 年2回
- 学校評価【教員】
・生徒の相互理解が深まった 85%
- ・生徒の実態に応じた授業をして
いる 90%

生徒指導を基盤とした文武両道の精神の尊重